

# 「大動脈弁に対する Virtual CT Intravascular Endoscopy における Pierced Surface Artifact に関する検討」

この研究に関する科学的・倫理的妥当性については、当院の「臨床研究審査委員会」で審議され、その実施について病院長より許可を得ています。この研究の実施期間は、2017年9月4日から2017年9月30日までを予定しています。

## 【研究の意義・目的】

この研究は大動脈弁に対する Virtual CT Intravascular Endoscopy (VIE) における Pierced Surface Artifact (PSA) と CT 値および標準偏差について評価し、VIE に適した撮像方法を検討することを目的としています。これにより、アーチファクトの少ない大動脈弁の4D 画像作成が可能となり、多くの治療と健康に貢献できる可能性が期待されます。

## 【研究の対象】

小倉記念病院において2016年11月10日から2016年11月15日の間に、冠動脈CTを施行した患者さんを対象としています。

## 【研究の方法および情報の取扱い】

ご提供いただく情報は、大動脈弁の3D 画像です。これらの情報は、通常の診療で得られた診療記録等より抽出しますので、新たに身体的及び経済的負担が生じることはありません。

得られた情報は、個人情報漏えいを防ぐため、お名前、住所などの個人を特定する情報を削除した上で研究用の番号で管理し、小倉記念病院・研究責任者・服部直弥の責任の下、保管・管理されます。また、本研究の結果の公表（学会や論文等）の際にも個人が特定できる情報は一切含まれません。

## 【利益相反について】

この研究は特定の研究者や企業の利益の為にを行うものではありません。また、この研究により患者さんの利益（効果や安全性など）が損なわれることもありません。

## 【連絡・問い合わせ先】

この研究や個人情報の取扱いに関するご質問やご相談等がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。またご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますので

お申し出ください。

なお、対象となる患者さんの情報がこの研究に用いられることについて、患者さん（もしくは患者さんの代理人）にご了承いただけない場合には、研究対象としないのでお申し出ください。その場合でも診療上の不利益が生じることはありません。

連絡先：

小倉記念病院 放射線技師部 担当者 服部 直弥

〒802-8555 北九州市小倉北区浅野三丁目2番1号

電話 093-511-2000（内線 1063）